

仙台市におけるいじめ件数等の過去5年間の推移について
 ～令和4年度文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より～

1 認知件数

[表-1-1]

	H30	R1	R2	R3	R4	経年グラフ	増減(前年度と比較)
小学校	12,895	11,874	9,899	10,685	10,292		-393
中学校	1,980	1,872	1,316	1,558	1,554		-4
高・特	25	21	16	28	25		-3
全体	14,900	13,767	11,231	12,271	11,871		-400
対前年度増減率	5.4%	-7.6%	-18.4%	9.3%	-3.3%		

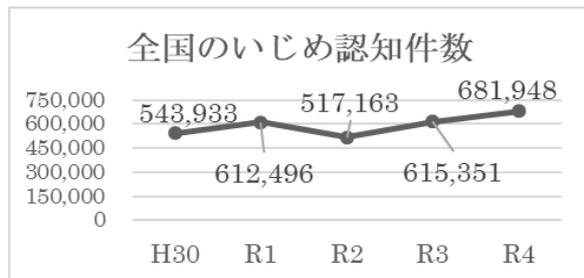
(参考) 全国

[表-1-2]

	H30	R1	R2	R3	R4	経年グラフ	増減(前年度と比較)
小学校	425,844	484,545	420,897	500,562	551,944		+51,382
中学校	97,704	106,524	80,877	97,937	111,404		+13,467
高・特	20,385	21,427	15,389	16,852	18,600		+1,748
全体	543,933	612,496	517,163	615,351	681,948		+66,597
対前年度増減率	31.3%	12.0%	-15.6%	19.0%	10.8%		

[表-1-3]

[表-1-4]



令和4年度の校種別いじめ認知件数は、小学校が10,292件、中学校が1,554件、高等学校・特別支援学校が25件、計11,871件であり、前年度と比較し小・中・高・特別支援学校全ての校種で減少している。

2 1,000人当たりの認知件数

[表-2-1]

R3年度		政令指定都市	1,000人当たり件数
1	新潟市		232.2
2	仙台市		152.3
3	大阪市		124
⋮			
18	相模原市		22.4
19	福岡市		21.8
20	さいたま市		13.1
平均			56.1

R4年度		政令指定都市	1,000人当たり件数
1	新潟市		219
2	仙台市		147.1
3	大阪市		143.7
⋮			
18	北九州市		28
19	相模原市		25.8
20	さいたま市		16.5
平均			66.1

1,000人当たりのいじめ認知件数は、政令指定都市の中で2番目に多い。

3 解消率

[表-3-1]

	H30	R1	R2	R3	R4	経年グラフ
小学校	91.0%	86.7%	81.8%	82.7%	78.8%	
中学校	87.0%	82.4%	81.7%	82.5%	80.0%	
高・特	92.0%	81.0%	100.0%	78.6%	92.0%	
全体	90.4%	86.1%	81.9%	82.6%	78.9%	

(参考) 全国

[表-3-2]

	H30	R1	R2	R3	R4	経年グラフ
小学校	84.7%	83.6%	77.5%	80.4%	77.3%	
中学校	82.9%	81.5%	76.9%	79.1%	76.1%	
高・特	82.7%	82.9%	79.4%	80.0%	76.9%	
全体	84.3%	83.2%	77.4%	80.1%	77.1%	

全国と比べ、本市の小・中学校のいじめの解消率は高くなっている。

4 いじめの態様について（複数回答可）

【小学校】

[表-4-1]

種別	H30	R1	R2	R3	R4
冷やかしやからかい等	7,893 (61.2%)	6,954 (58.6%)	5,936 (60.0%)	6,721 (62.9%)	6,581 (63.9%)
仲間はずれ, 集団による無視	2,009 (15.6%)	1,927 (16.2%)	1,292 (13.1%)	1,344 (12.6%)	1,343 (13.0%)
軽くぶつかられたり, 叩かれたり等	3,889 (30.2%)	3,605 (30.4%)	2,917 (29.5%)	3,423 (32.0%)	3,315 (32.2%)
ひどくぶつかられたり, 叩かれたり等	678 (5.3%)	667 (5.6%)	510 (5.2%)	954 (8.9%)	992 (9.6%)
金品をたかられる	503 (3.9%)	237 (2.0%)	135 (1.4%)	104 (1.0%)	126 (1.2%)
金品をかくされたり壊されたり等	1,139 (8.8%)	1,067 (9.0%)	719 (7.3%)	861 (8.1%)	886 (8.6%)
嫌なことや恥ずかしいこと, 危険なこと	1,322 (10.3%)	1,147 (9.7%)	1,310 (13.2%)	1,436 (13.4%)	1,476 (14.3%)
パソコンや携帯電話等で誹謗中傷	80 (0.6%)	89 (0.7%)	110 (1.1%)	127 (1.2%)	127 (1.2%)
その他	1,112 (8.6%)	1,024 (8.6%)	826 (8.3%)	1,241 (11.6%)	1,238 (12.0%)

※()内の数値は認知件数に占める割合

【中学校】

[表-4-2]

種別	H30	R1	R2	R3	R4
冷やかしやからかい等	1,411 (71.3%)	1,358 (72.5%)	898 (68.2%)	1,144 (73.4%)	1,120 (72.1%)
仲間はずれ, 集団による無視	263 (13.3%)	268 (14.3%)	145 (11.0%)	156 (10.0%)	155 (10.0%)
軽くぶつかられたり, 叩かれたり等	244 (12.3%)	284 (15.2%)	175 (13.3%)	282 (18.1%)	243 (15.6%)
ひどくぶつかられたり, 叩かれたり等	80 (4.0%)	48 (2.6%)	70 (5.3%)	115 (7.4%)	86 (5.5%)
金品をたかられる	13 (0.7%)	14 (0.7%)	10 (0.8%)	5 (0.3%)	9 (0.6%)
金品をかくされたり壊されたり等	113 (5.7%)	120 (6.4%)	67 (5.1%)	86 (5.5%)	96 (6.2%)
嫌なことや恥ずかしいこと, 危険なこと	155 (7.8%)	124 (6.6%)	120 (9.1%)	215 (13.8%)	178 (11.5%)
パソコンや携帯電話等で誹謗中傷	170 (8.6%)	149 (8.0%)	160 (12.2%)	155 (9.9%)	154 (9.9%)
その他	83 (4.2%)	94 (5.0%)	67 (5.1%)	63 (4.0%)	73 (4.7%)

※()内の数値は認知件数に占める割合

小中学校ともに「冷やかしやからかい等」(小学校で63.9%、中学校で72.1%)が最も多く、次いで「軽くぶつかられたり, 叩かれたり等」であった。

5 いじめの発見のきっかけ

【小学校】

[表-5-1]

	H30	R1	R2	R3	R4
学校の教職員等が発見した。	10,213 (79.2%)	9,466 (79.7%)	7,010 (70.8%)	8,046 (75.3%)	7,018 (68.2%)
学級担任が発見した。	517 (4.0%)	546 (4.6%)	362 (3.7%)	174 (1.6%)	162 (1.6%)
学級担任以外の教職員が発見した。 養護教諭、SC等の相談員を除く)	66 (0.5%)	48 (0.4%)	31 (0.3%)	35 (0.3%)	52 (0.5%)
養護教諭が発見した。	19 (0.1%)	9 (0.1%)	3 (0.0%)	7 (0.1%)	6 (0.1%)
スクールカウンセラー等の相談員が 発見した。	12 (0.1%)	3 (0.0%)	11 (0.1%)	3 (0.0%)	8 (0.1%)
アンケート調査など学校の取組により 発見した。	9,599 (74.4%)	8,860 (74.6%)	6,603 (66.7%)	7,827 (73.3%)	6,790 (66.0%)
学校の教職員以外からの情報により発見し た。	2,682 (20.8%)	2,408 (20.3%)	2,889 (29.2%)	2,639 (24.7%)	3,274 (31.8%)
本人からの訴え	1,709 (13.3%)	1,330 (11.2%)	1,803 (18.2%)	1,446 (13.5%)	1,872 (18.2%)
当該児童生徒（本人）の保護者から の訴え	843 (6.5%)	890 (7.5%)	866 (8.7%)	957 (9.0%)	1,160 (11.3%)
児童生徒（本人を除く。）からの情 報	82 (0.6%)	110 (0.9%)	138 (1.4%)	153 (1.4%)	114 (1.1%)
保護者（本人の保護者を除く。）か らの情報	32 (0.2%)	53 (0.4%)	56 (0.6%)	75 (0.7%)	112 (1.1%)
地域の住民からの情報	4 (0.0%)	11 (0.1%)	6 (0.1%)	4 (0.0%)	7 (0.1%)
学校以外の関係機関（相談機関含む） からの情報	6 (0.0%)	11 (0.1%)	3 (0.0%)	4 (0.0%)	9 (0.1%)
その他（匿名による投書など）	6 (0.0%)	3 (0.0%)	7 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

※()内の数値は認知件数に占める割合

【中学校】

[表-5-2]

	H30	R1	R2	R3	R4
学校の教職員等が発見した。	1,067 (53.9%)	929 (49.6%)	586 (44.5%)	766 (49.2%)	751 (48.3%)
学級担任が発見した。	125 (6.3%)	75 (4.0%)	50 (3.8%)	90 (5.8%)	78 (5.0%)
学級担任以外の教職員が発見した。 養護教諭、SC等の相談員を除く)	74 (3.7%)	76 (4.1%)	57 (4.3%)	87 (5.6%)	64 (4.1%)
養護教諭が発見した。	14 (0.7%)	14 (0.7%)	4 (0.3%)	5 (0.3%)	4 (0.3%)
スクールカウンセラー等の相談員が 発見した。	5 (0.3%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	4 (0.3%)
アンケート調査など学校の取組により 発見した。	849 (42.9%)	764 (40.8%)	473 (35.9%)	584 (37.5%)	601 (38.7%)
学校の教職員以外からの情報により発見し た。	913 (46.1%)	944 (50.4%)	730 (55.5%)	792 (50.8%)	803 (51.7%)
本人からの訴え	507 (25.6%)	539 (28.8%)	447 (34.0%)	469 (30.1%)	396 (25.5%)
当該児童生徒（本人）の保護者から の訴え	294 (14.8%)	291 (15.5%)	201 (15.3%)	228 (14.6%)	310 (19.9%)
児童生徒（本人を除く。）からの情 報	98 (4.9%)	84 (4.5%)	60 (4.6%)	84 (5.4%)	75 (4.8%)
保護者（本人の保護者を除く。）か らの情報	9 (0.5%)	23 (1.2%)	16 (1.2%)	8 (0.5%)	19 (1.2%)
地域の住民からの情報	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)
学校以外の関係機関（相談機関含む） からの情報	4 (0.2%)	6 (0.3%)	5 (0.4%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)
その他（匿名による投書など）	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

※()内の数値は認知件数に占める割合

小中学校ともに「アンケート調査など学校の取組により発見した」（小学校66.0%、中学校38.7%）が多い。中学校では、それに加え「本人からの訴え」（中学校25.5%）の割合も多くなっている。

6 いじめられた児童生徒の相談の状況（複数回答可のため5の数とは一致しない）

【小学校】

[表-6-1]

区分	H30	R1	R2	R3	R4
学級担任に相談した。	8,679 (67.3%)	7,849 (66.1%)	7,202 (72.8%)	9,030 (84.5%)	9,063 (88.1%)
学級担任以外の教職員に相談した。 養護教諭，S C等の相談員を除く)	434 (3.4%)	452 (3.8%)	234 (2.4%)	181 (1.7%)	272 (2.6%)
養護教諭に相談した。	218 (1.7%)	319 (2.7%)	128 (1.3%)	108 (1.0%)	69 (0.7%)
スクールカウンセラー等の相談員に 相談した。	194 (1.5%)	114 (1.0%)	122 (1.2%)	68 (0.6%)	54 (0.5%)
学校以外の相談機関に相談した。 (電話相談やメール等も含む)	68 (0.5%)	72 (0.6%)	151 (1.5%)	17 (0.2%)	20 (0.2%)
保護者や家族等に相談した。	5,577 (43.2%)	5,094 (42.9%)	4,351 (44.0%)	3,067 (28.7%)	3,238 (31.5%)
友人に相談した。	1,825 (14.2%)	1,609 (13.6%)	1,129 (11.4%)	623 (5.8%)	547 (5.3%)
その他の人（地域の人など）に相談 した。	122 (0.9%)	142 (1.2%)	105 (1.1%)	32 (0.3%)	22 (0.2%)
誰にも相談していない。	1,408 (10.9%)	1,178 (9.9%)	689 (7.0%)	687 (6.4%)	328 (3.2%)

※()内の数値は認知件数に占める割合

【中学校】

[表-6-2]

区分	H30	R1	R2	R3	R4
学級担任に相談した。	1,560 (78.8%)	1,385 (74.0%)	932 (70.8%)	1,161 (74.5%)	1,191 (76.6%)
学級担任以外の教職員に相談した。 養護教諭，S C等の相談員を除く)	280 (14.1%)	297 (15.9%)	176 (13.4%)	228 (14.6%)	274 (17.6%)
養護教諭に相談した。	56 (2.8%)	75 (4.0%)	49 (3.7%)	44 (2.8%)	72 (4.6%)
スクールカウンセラー等の相談員に 相談した。	41 (2.1%)	21 (1.1%)	12 (0.9%)	15 (1.0%)	10 (0.6%)
学校以外の相談機関に相談した。 (電話相談やメール等も含む)	12 (0.6%)	10 (0.5%)	9 (0.7%)	6 (0.4%)	10 (0.6%)
保護者や家族等に相談した。	710 (35.9%)	645 (34.5%)	378 (28.7%)	534 (34.3%)	593 (38.2%)
友人に相談した。	234 (11.8%)	215 (11.5%)	141 (10.7%)	122 (7.8%)	214 (13.8%)
その他の人（地域の人など）に相談 した。	17 (0.9%)	7 (0.4%)	3 (0.2%)	2 (0.1%)	9 (0.6%)
誰にも相談していない。	128 (6.5%)	122 (6.5%)	110 (8.4%)	117 (7.5%)	75 (4.8%)

※()内の数値は認知件数に占める割合

小中学校ともに「学級担任に相談した」(小学校88.1%、中学校76.6%)が最も多かった。